

健康関連数値	2020	2021	2022	目標 (2025年)
定期健康診断受診率	98.9%	98.8%	97.8%	100.00%
特定保健指導の実施率	—	52.9%	49.2%	55.0%以上
平均月間所定外労働時間	9時間	12時間	13時間	13時間以下
平均年次有給取得日数	10.2日	12.9日	13.2日	13日以上
ストレスチェック・ウェルネスサーベイ受検率	92.6%	94.1%	95.8%	99%以上
40歳以上の喫煙率	26.8%	26.3%	25.8%	20%以下
40歳以上の飲酒習慣者率 ※頻度が時々または毎日かつ飲酒日の1日当たりの飲酒量が清酒換算で2合以上の人の割合	13.3%	11.7%	11.5%	10.7%以下
40歳以上の適正体重維持者率 ※BMIが18.5～25未満の者	59.2%	59.1%	58.9%	59.2%以上
40歳以上で「睡眠により十分な休養が取れている人」の割合	59.7%	59.9%	58.0%	60.0%以上
高血圧者率	11.2%	6.7%	7.5%	6.7%以下
高血圧のうち治療中率	70.6%	67.2%	70.7%	71.0%以上
高血圧のうちコントロール率	30.1%	41.7%	47.2%	48.0%以上
40歳以上の運動習慣者比率 ※1週間に2回、1回当たり30分以上の運動を実施している人の割合	20.9%	22.3%	23.0%	25.0%以上
総合健康リスク	95	92	91	90以下
高ストレス者率	19.6%	20.1%	19.7%	19%以下
メンタルヘルス不調による年間休職者数	0.5%	0.8%	1.3%	2025年目標値は設定せず、 まずは不調者の支援に注力する
メンタルヘルス不調以外の疾病による年間休職者数	0.5%	0.3%	0.4%	
アブセンティーズム(時間/月) ※直近3ヶ月で、健康上の問題による欠勤・遅刻・早退で会社になかった時間はどのくらいありましたか?という設問からの回答者平均	2.6時間	3.1時間	4.4時間	2.6時間以下
プレゼンティーズム ※健康な状態で発揮できるパフォーマンスを100%とした場合の、直近1ヶ月のパフォーマンス平均	76%	76%	75%	80%以上
平均勤続年数 ※3月31日を基準日とし、同日に在籍している正社員・嘱託社員・アルバイトの入社日から基準日まで の勤続年数の平均	9.4年	10.4年	10.8年	11年以上
ワークエンゲイジメント	45%	44%	44%	50%以上

計測方法

アブセンティーズム:直近3ヶ月で、健康上の問題による欠勤・遅刻・早退で会社になかった時間はどのくらいありましたか?という設問からの回答者平均。

たとえば、直近3ヶ月で欠勤を2回、1時間の遅刻を3回した場合には、通常の勤務時間を8時間とすると、(8時間×2回)+(1時間×3回)=19時間となります。時間を割合に換算する際の1月の労働時間は173時間としている。

プレゼンティーズム:質問は東大WG策定の1項目版を採用。

*通常、あなたが健康な状態で発揮できるパフォーマンス(業務を進めるスピードや仕事の成果)を100%とします。現在あなたが持っている健康上の問題を考慮すると、直近1ヶ月で何%のパフォーマンスを発揮することができましたか?という設問からの回答者平均。

ワークエンゲイジメント:測定尺度は、新職業性ストレス簡易調査票ワークエンゲイジメント関連2問に独自質問3問を追加した5問で構成した質問紙により調査。

回答結果をスコア化し、FiNCウェルネスサーベイ導入企業全回答者を母集団とする偏差値と、その全回答者平均を算出し、自社従業員結果における偏差値50以上の従業員割合を指標としている。

5問の構成は以下である。

- ・仕事をしているとき、活力が湧いてくると感じることもある Yes・No
- ・仕事に熱意を持って取り組んでいる Yes・No
- ・仕事に没頭しているとき、幸せや喜びを感じることもある Yes・No
- ・仕事をしていると、活力がみなぎるように感じる そうだ・まあそうだ・ややちがう・ちがう
- ・自分の仕事に誇りを感じる そうだ・まあそうだ・ややちがう・ちがう

※ 株式会社FiNC Technologiesが提供するFiNCストレスチェック・ウェルネスサーベイより計測(2022年対象者人数6,506人/ 回答率95.8%)

健康投資	健康投資効果			健康経営で解決したい経営課題
	健康投資施策の取組状況に関する指標	従業員等の意識変容・行動変容に関する指標	健康関連の最終的な目標指標	

①

事業場内外の産業保健制度・産業保健スタッフの活用

定期健康診断・特定健診	特定保健指導実施率の向上
ウェルネスサーベイ実施	保健師・産業医によるアドバイス実施件数の増加
産業医・保健師の雇用	

従業員が自ら行う健康への取り組みに対するサポート

健康促進アプリ	アプリ利用者数の増加
スポーツジム割引や自己啓発支援等を含む多様な福利厚生サービス	福利厚生サービス利用者数の増加
ビックカメラ女子ソフトボール高崎と連携した健康イベントの実施	健康イベント・健康セミナーへの参加者増加
健康セミナーの実施	

上司・会社制度による支援の強化

ラインケア研修の実施	ラインケア実施率の増加
従業員への自己申告アンケート	自己申告アンケート対応件数の増加
勤務シフト管理ツールによる勤怠管理	従業員一人当たりの年間総労働時間数の減少(病気休職による減少は除く)
育児・介護関連の制度整備	

②

有所見者率の減少

運動習慣のある従業員の割合増加

総合健康リスク達成事業所数の増加

高ストレス者率の減少(ストレス因子の緩和)

③

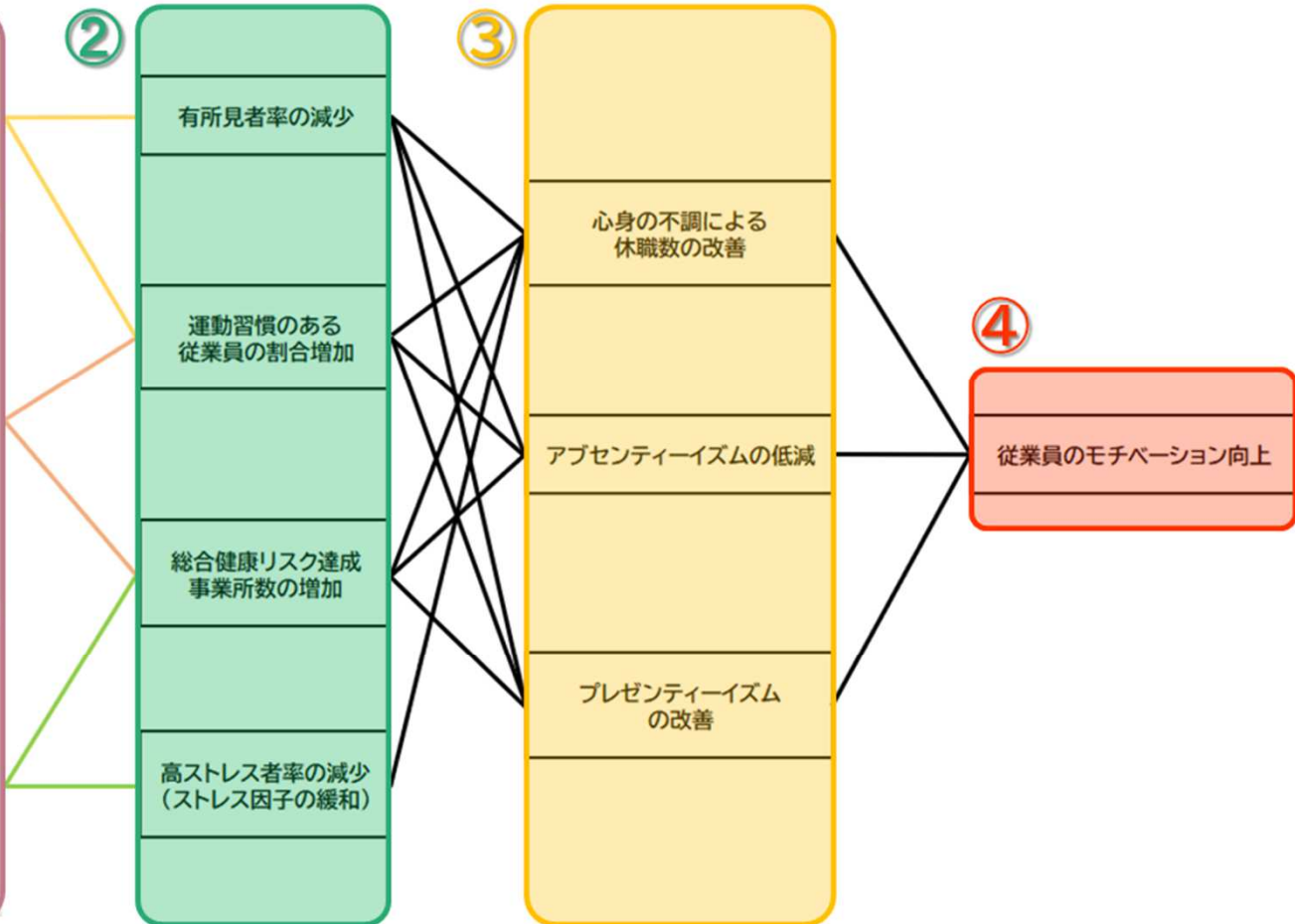
心身の不調による休職数の改善

アブセンティーズムの低減

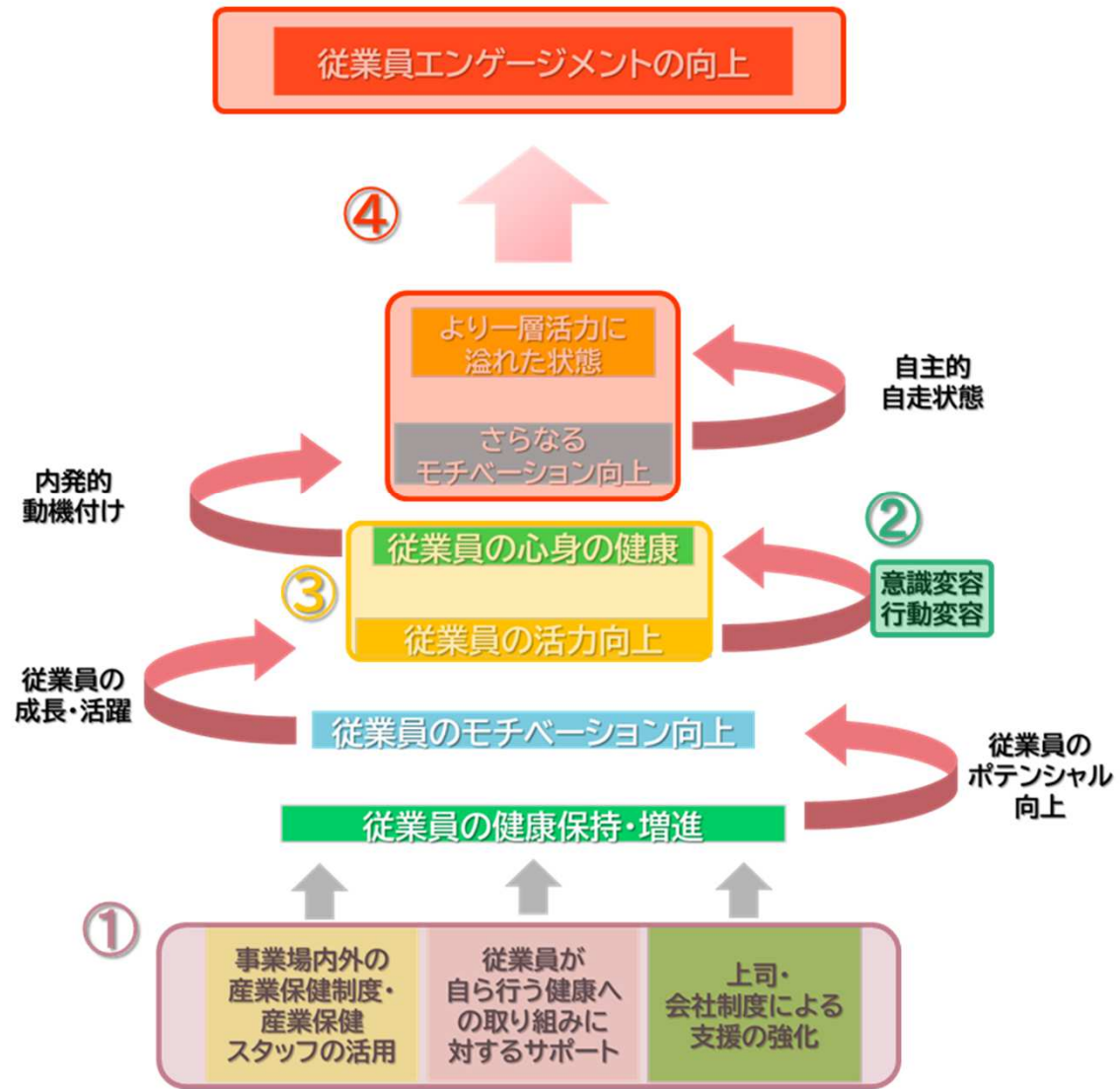
プレゼンティーズムの改善

④

従業員のモチベーション向上



方針：人を大切に、人を成長の原動力とする経営



健康関連数値		2020	2021	2022	目標 (2025年)
①	定期健康診断受診率	98.9%	98.8%	97.8%	100.00%
	特定保健指導の実施率	—	52.9%	49.2%	55.0%以上
	平均月間所定外労働時間	9時間	12時間	13時間	13時間以下
	平均年次有給取得日数	10.2日	12.9日	13.2日	13日以上
	ストレスチェック・ウェルネスサーベイ受検率	92.6%	94.1%	95.8%	99%以上
②	40歳以上の喫煙率	26.8%	26.3%	25.8%	20%以下
	40歳以上の飲酒習慣者率 ※頻度が時々または毎日かつ飲酒日の1日当たりの飲酒量が清酒換算 で2合以上の人の割合	13.3%	11.7%	11.5%	10.7%以下
	40歳以上の適正体重維持者率 ※BMIが18.5~25未満の者	59.2%	59.1%	58.9%	59.2%以上
	40歳以上で「睡眠により十分な休養が取れている人」の割合	59.7%	59.9%	58.0%	60.0%以上
	高血圧者率	11.2%	6.7%	7.5%	6.7%以下
	高血圧のうち治療中率	70.6%	67.2%	70.7%	71.0%以上
	高血圧のうちコントロール率	30.1%	41.7%	47.2%	48.0%以上
	40歳以上の運動習慣者比率 ※1週間に2回、1回当たり30分以上の運動を実施している人の割合	20.9%	22.3%	23.0%	25.0%以上
	総合健康リスク	95	92	91	90以下
	高ストレス者率	19.6%	20.1%	19.7%	19%以下
③	メンタルヘルス不調による年間休職者数	0.5%	0.8%	1.3%	2025年目標値は設定せず、 まずは不調者の支援に注力する
	メンタルヘルス不調以外の疾病による年間休職者数	0.5%	0.3%	0.4%	
	アブセンティーズム(時間/月) ※直近3ヶ月で、健康上の問題による欠勤・遅刻・早退で会社にい なかった時間はどのくらいありましたか?という設問からの回答者平均	2.6時間	3.1時間	4.4時間	2.6時間以下
	プレゼンティーイズム ※健康な状態で発揮できるパフォーマンスを100%とした場合の、 直近1ヶ月のパフォーマンス平均	76%	76%	75%	80%以上
④	平均勤続年数 ※3月31日を基準日とし、同日に在籍している正社員・嘱託社員・ アルバイトの入社日から基準日まで の勤続年数の平均	9.4年	10.4年	10.8年	11年以上
	ワークエンゲイジメント	45%	44%	44%	50%以上